

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 モジュール株式会社

コード番号 3043 URL <http://www.modulat.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 木原 礼子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理担当ゼネラルマネージャ (氏名) 藤井 隆徳

TEL 03-3454-2061

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,233	18.5	43	△29.0	120	92.7	93	60.8
24年3月期第3四半期	1,041	17.5	61	9.8	62	5.7	57	9.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6,790.07	—
24年3月期第3四半期	4,223.44	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,267	379	30.0
24年3月期	1,241	286	23.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 379百万円 24年3月期 286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1,097.00	1,097.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,568	3.8	101	18.2	104	18.1	60	△17.6	4,390.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	13,700 株	24年3月期	13,700 株
25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
25年3月期3Q	13,700 株	24年3月期3Q	13,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」を御覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速等を背景として、このところ弱い動きとなっております。企業収益は弱含んでおり、設備投資は弱い動きとなるなど、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さが増えています。雇用情勢は、依然として厳しさが残るなかでこのところ改善の動きに足踏みがみられます。先行きについては、当面は弱さが残るものの、復興需要が引き続き下支えするなかで、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待されております。

このような環境の中、「本業である企業向けの継続的ITサービスへの集中」、「各種ITサービスの大型化や長期化」、「新しいITサービスの立ち上げ」、「全社的な業務効率化の推進」、「堅実な経営管理体制の更なる推進」などに取り組んでまいりました。

・ITサービス売上

当社の本業である「継続的ITサービス」の売上は、ほぼ計画通りで順調に推移、「一時的ITサービス」の売上は比較的堅調に推移しました。その結果、ITサービスの売上高は858,966千円（前年同期比12.1%増）となりました。

・商品売上

商品売上におきましては、企業のIT投資抑制の影響など厳しい事業環境が続いておりますが、当第3四半期において大型のサーバー調達案件を受注したこと等により、商品売上は374,821千円（前年同期比36.0%増）となりました。

費用面につきましては、前事業年度より取り組んでいる新たなサービス「ソフトウェア・サービス」「セキュリティ関連サービス」「スマートフォン系サービス」に人的投資等を含む必要な投資を行っているため、また、本社移転を行ったため増加傾向にありますが、いずれも一時的な増加で計画の範囲内であり堅調に推移していると判断しております。

なお、第2四半期会計期間において、役員に対する長期貸付金の回収が完了したため、計上していた貸倒引当金を貸倒引当金戻入額として営業外収益に計上しております。

以上により、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,233,787千円（前年同期比18.5%増）、営業利益43,935千円（前年同期比29.0%減）、経常利益120,875千円（前年同期比92.7%増）、四半期純利益93,024千円（前年同期比60.8%増）となりました。

なお、当社の事業はITアウトソース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ25,436千円増加し、1,267,395千円となりました。その主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少等があったものの、役員に対する長期貸付金の回収による貸倒引当金の減少や商品が増加したこと等によるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ67,919千円減少し、887,505千円となりました。これは、前受金の増加があったものの、買掛金及び借入金が増加したこと等によるものです。

純資産は、前事業年度末に比べ93,355千円増加し、379,889千円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

なお、自己資本比率は前事業年度末と比較して6.9ポイント上昇し、30.0%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社は現在中期事業計画の達成に向けて、新しいITサービスに関する投資を行っている状況ですので、業績についても未確定な要素が多く、現時点での通期業績予想は、平成24年5月9日公表時の計画から変更しておりません。

今後更に精査し、業績予想に修正が生じた場合は速やかに開示いたします。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。また、変更があった場合には速やかに開示を行います。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,687	67,463
売掛金	215,561	215,841
商品	27,090	65,720
仕掛品	473	380
リース投資資産	67,268	64,866
繰延税金資産	8,719	6,147
1年内回収予定の長期貸付金	15,112	15,399
1年内回収予定の役員に対する長期貸付金	11,326	—
その他	27,699	63,682
貸倒引当金	△1,571	△1,573
流動資産合計	452,366	497,929
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	428,662	368,090
その他(純額)	5,786	13,930
有形固定資産合計	434,449	382,021
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	11,915	13,567
長期貸付金	347,218	335,662
役員に対する長期貸付金	156,618	—
その他	64,365	176,871
貸倒引当金	△302,308	△234,000
投資その他の資産合計	277,809	292,101
固定資産合計	789,592	769,465
資産合計	1,241,958	1,267,395
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,978	163,170
1年内返済予定の長期借入金	265,778	265,770
未払金	39,884	44,968
前受金	165,387	196,324
賞与引当金	11,925	5,396
その他	50,757	29,879
流動負債合計	716,711	705,508
固定負債		
長期借入金	238,713	181,997
固定負債合計	238,713	181,997
負債合計	955,424	887,505

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,219	254,219
資本剰余金	154,217	31,558
利益剰余金	△120,526	95,156
株主資本合計	287,911	380,935
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,377	△1,045
評価・換算差額等合計	△1,377	△1,045
純資産合計	286,533	379,889
負債純資産合計	1,241,958	1,267,395

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,041,557	1,233,787
売上原価	776,364	918,780
売上総利益	265,193	315,007
販売費及び一般管理費	203,328	271,072
営業利益	61,865	43,935
営業外収益		
受取利息	11,621	8,364
受取配当金	218	258
為替差益	—	4,946
受取手数料	1,546	3,979
貸倒引当金戻入額	—	68,308
その他	1,250	531
営業外収益合計	14,636	86,389
営業外費用		
支払利息	11,086	9,396
支払手数料	1,160	52
為替差損	1,348	—
その他	194	—
営業外費用合計	13,789	9,449
経常利益	62,712	120,875
特別利益		
投資有価証券売却益	200	—
特別利益合計	200	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2,362
事務所移転費用	—	1,951
解決金等	6,227	—
特別損失合計	6,227	4,313
税引前四半期純利益	56,685	116,562
法人税、住民税及び事業税	3,155	20,955
法人税等調整額	△4,331	2,582
法人税等合計	△1,176	23,537
四半期純利益	57,861	93,024

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。